

## 2年生を安心して修学旅行に送り出そう！

11月となり教室に暖房も入りました。いよいよ冬がやってきます。そして、時期を同じくしてコロナも微妙に増えてきています。来週は2年生の修学旅行です。米商では2年間行先を北陸方面へと変更して実施してきました。そして今年は予定通りの日程と行程での実施となります。そこに立ち塞がろうとしているコロナウィルスに2年生だけでなくチーム米商として敢然と立ち向かって、2年生を安心して修学旅行に送り出しましょう！よって今まで以上にコロナ対策をしっかりとしましょう！毎日の健康チェックに、うがい手洗い、換気、栄養のある食事、質の高い睡眠、密にならない、その他たくさんありますが、最後は「絶対にコロナに負けない！」という強い根性が必要だと思います！絶対に負けられない戦いがそこにある！チーム米商！一丸となってコロナに負けるな！



## 3年ぶりの米商物産館開催！

10月29日(土)に伝国の杜広場にて3年ぶりの米商物産館が開催されました。これは3年生の課題研究の授業の一環で行う販売実習です。生徒が自ら仕入れ、それに値段をつけてPOP広告なども作り販売しました。

当日販売したものは・愛とパンの特製パン・松嶋屋菓子店のオリジナルスイーツ・でん六豆各種・おしどりミルクケーキ各種・シベールのラスク各種・人気ポップコーン・有名ブランドバッグ・そして手作りの折り紙兜です。特に折り紙兜はとても人気があり、観光客の皆さんに大好評でした！残念ながらバッグは売れ残りでしたが(仕方ない)他の商品は全て完売でした！保護者の皆さまも多数ご来場いただいたようでありがとうございました。何よりも秋風吹く中を米商生の明るく元気な呼び込みの声が、伝国の杜広場に響き渡りました！来年は更に盛り上げましょう！



## 各種大会成績など

- ・家庭研究部 県家庭クラブ連盟研究発表大会 優秀賞
- ・青少年読書感想文全国コンクール地区審査 佳作 渡邊桃羽(3年)
- ・令和4年度愛鳥週間ポスターコンクール 佳作 佐藤 咲(3年)⇒  
く税に関する高校生の作文コンクール>
- 米沢税務署長賞 青野月奈(1年) 坂野雅姫(1年) 布施奏枝(1年)
- (財)米沢法人会会長賞 下垣 恋花(1年)



## 就職100% 11月2日 史上最速！

今年の就職希望者全員の進路が決定しました。これは多分史上最速の達成ではないかと思います。今年の3年生も自ら積極的に面接練習を一生懸命に行っていました。私の感覚としては年々面接の精度が上がっているような気がします。事実、企業担当者様からも「米商生はとても素晴らしい」というお褒めの言葉を多数いただいています。次は、進学組の試験が始まります。クラスの最後の一人が決まるまで、すでに決まった人も緊張感を持って過ごしてください。そして3年生全員の進路100%を達成しましょう！



## 企業動画合評会



3年生の課題研究の授業で地元企業の広報用動画を作りました。その合評会が先月末に実施されました。

地元企業9社の動画を3年生が企業訪問して作成したものです。制作したのはパルコムード、米沢食肉公社、上杉コーポレーション、エービーエム、東北警備保障、ナウエル、米沢牛黄木、アクセスよねざわ、サクサテクノの9社です。とにかく驚きました。まるでテレビ局が作ったような動画に仕上がっていました。これには企業の方も感嘆の声を上げていました。地元企業と言っても私たちは何を作っているのかを知らないことが多いです。それを高校生の視点から撮影し、卒業生の生の声なども入れ込むことによって、見やすく分かりやすい動画に仕上がりました。動画はDVDにして各企業様にプレゼントされ大変に喜ばれておりました。

## 行動すれば何かが起きる

「日本でいちばん大切にしたい会社」(坂本光司著)皆さんに是非読んでほしい本です。現在1～3巻まで図書館にあります。8巻までを購入予定です。この著者である坂本さんと知り合いになりました。

皆さん自分の好きな人に手紙を出したことがありますか。芸能人とか著名人です。意外と本気になって書けば、その人は応えてくれるような気がするのです。私は「この人に協力してほしい」「この人の考えを知りたい」という時に、熱いメールや手紙を出します。そして、大体応えていただけます。今回の流れはこんな感じです⇒坂本先生の講演を聞く⇒感動してどうしても知り合いになりたいと思った⇒講演終わりにダッシュして名刺交換に行く⇒頂いた名刺に書かれたメールに熱い内容を送信⇒返信すぐくる⇒更に熱い内容を送信⇒坂本先生の学会に入会を招待される⇒入会 こんな感じです。意外と「エイヤ！」って感じで何かをしてみると事が動く事が多いです。何だか分からないけどモヤモヤしている貴方！そのモヤモヤを消す方法は行動あるのみ、どんな行動か分からない時には、何でもいいから行動してみる。意外と事は進みます！

「日本でいちばん大切にしたい会社」な涙なしでは読めない話の連続です。本当にこんな会社があるのか？本当にこんな人がいるのか？の連続です。是非米商生にも読んでほしい本です。

